



会場 笠間市総合公園市民球場

軟式野球



東北、関東、北信越、東海地区各都県代表および前年度優勝、開催地4チーム、計28チームが競いました。

来年はいよいよ本番!

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ



笠間市リハーサル大会 **PLAY BACK!**

関東の8都県(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県)が競いました。



会場 央戸ヒルズカントリークラブ

ゴルフ



茨城国体マスコット
「いばラッキー」

国体(国民体育大会)とは

昭和21年、京都府を中心とした京阪神地方で開始され、都道府県持ち回りで毎年開催されている国内最大のスポーツ大会です。

競技は都道府県対抗方式で行われ、男女総合優勝である「天皇杯」と、女子総合優勝である「皇后杯」の獲得を目指して、選手達が熱戦を繰り広げます。

今年6月には、改正スポーツ基本法が成立したことを受けて、「国民体育大会」の名称を2023年に佐賀県で行われる第78回大会から「国民スポーツ大会」に改めることになり、大会の略称を長年親しまれてきた「国体」から「国スポ」に変更することになりました。



● クレー射撃

会場 茨城県狩猟者研修センター射撃場

関東の8都県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県）が競いました。

**いよいよ来年は国体
笠間市でも開催されます**

茨城県で国体が開催されるのは、昭和49年（1974年）「水と緑のまごころ国体」以来45年ぶり、2回目の開催となる第74回大会は、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を1年後に控え、オリンピックに出場する選手を間近で見ることが出来る貴重な大会でもあります。

2019年茨城国体から2020年東京オリンピック・パラリンピックに続く2年間は、茨城県そして笠間市を全国にアピールする絶好の機会になります。

国体本番に向けて

笠間市では、軟式野球、クレー射撃、ゴルフ（女子・少年男子）の三種目が正式競技として、合気道がデモンストレーションスポーツとして行われます。

今年は来年の本番に向けて、それぞれの競技でのリハールを行ってきました。既存の大会をリハール大会と位置付けて、係員はそれぞれの部門で一つひとつの作業手順を確認しながら運営に携わりました。

そこから見えてきた課題は多岐にわたりますが、これから本番に向けて改善し、参加選手の皆様が日頃の力を十分に発揮できるように、競技運営の準備を進めていきます。



県内の20団体・約400人が参加し日ごろの稽古で鍛えた技を披露しました。（招待演武：岩間中学校・友部高校生徒）

合気道（デモンストレーションスポーツ）

会場 岩間武道館



国体を一緒に盛り上げてくれる方、募集中!

売店出店者



花いっぱい運動
協力団体



ボランティア
（運営・広報）



ほかにも、弁当調製業者、協賛企業・団体を募集しています。詳しくは国体HPをチェック→

【問い合わせ】国体推進室（内線242）

